

平成18年度山口県学力調査 実施要項

山口県教育委員会

1 調査の趣旨

学習指導要領のねらいの実現状況を把握するために、県内児童生徒の学力の状況を調査し、傾向を分析することを通して、指導方法の工夫・改善、研修体制の充実、各学校における学力向上の取組への支援等を行うことで、「確かな学力」のさらなる定着・向上を図る。

2 調査期日

平成18年11月14日（火）

※ 学校の実情に応じて、11月13日（月）～17日（金）の期間で実施することとし、一日の実施教科数、実施教科の順序等は、各学校が決定する。

3 調査対象

小学校 本校332校、分校2校

第5学年の児童（悉皆 約13,200人）

中学校 本校163校、分校2校、県立中学校1校、県立中等教育学校1校

第2学年の生徒（悉皆 約13,100人）

※ 盲・聾・養護学校、特別な支援を要する児童生徒への実施については、県、市町教育委員会等、関係教育機関と協議のうえ、各学校が決定する。

4 調査内容

(1) 実施教科

① 小学校 国語、社会、算数、理科

② 中学校 国語、社会、数学、理科、英語

※ ペーパーテストの実施とし、質問紙調査（児童生徒、教員）は実施しない。

(2) 実施時間

1教科について1単位時間分（小：45分間、中：50分間）とする。

※ 問題を配る時間、集める時間、注意事項を説明する時間等は実施時間に含まない。

5 調査問題の考え方

(1) 問題の基本

学力を「単に知識や技能のみでなく、学ぶ意欲、思考力、判断力、表現力まで含めたもの」ととらえ、児童生徒に身に付いた学力を把握できる問題とする。

(2) 問題の範囲

調査実施時点（基本的には1学期末）までに、共通に学習した範囲内で、対象学年の内容、前学年の内容についての問題を出題する。

※ 問題の範囲は、別紙「学力調査の出題範囲（小学校、中学校）」による。

(3) 問題の程度

対象学年及び前学年（小学校国語、社会は第3学年及び第4学年）の学習指導要領を基準とする。

(4) 問題の量及び時間

1教科について1単位時間で実施可能な量とする。

6 採点、集計方法

- ① 各学校で採点する。
- ② 採点結果を集計する。
- ③ 各学校で集計したデータを各市町教育委員会に送付する。
- ④ 各学校のデータを各市町教育委員会でまとめて、山口県教育委員会に送付する。

7 調査結果の分析等

山口県教育委員会において、次の点について、分析・考察を行う。

- ① 各設問ごとの通過率の設定と分析
- ② 学習指導要領に示された内容・領域ごとの分析
- ③ 指導要録に示された評価の観点ごとの分析 等

8 公表

(1) 分析及び考察の報告、公表

山口県教育委員会は、上記 7 ①～③の観点で分析・考察を行い、結果を報告書等にまとめるとともに、Web上でも公表する。

(2) 公表時期

平成19年3月下旬

9 結果の活用

学力調査の結果を、以下の施策等に生かしていく（予定）。

- ① 県教委 — 教科指導の工夫・改善、研修体制の充実 等
- ② 各学校 — 調査結果を活用した、学力向上の取組

学力調査の出題範囲（小学校）

	学習指導要領（社会、算数、理科） 出題内容（国語）	県内使用教科書の範囲 （第5学年のみ）
国語	説明文 言語事項 作文 聞き取り問題 ※ 第3学年及び第4学年、第5学年の1学期 までの学習に準じた問題（漢字については、 第4学年までの配当の範囲）	
社会	第3学年及び第4学年の内容	
	第5学年 内容（1）我が国の農業や水産業に ついて	〔東書〕 p 6～p 49 〔大書〕 p 30～p 76 〔教出〕 p 8～p 57
算数	第4学年の内容	
	第5学年 内容 A 数と計算 （1）ア 偶数、奇数 （2）ア 10倍、100倍、1/10、 1/100などの大きさの数 内容 C 図形 （1）ア 平行、垂直 イ 平行四辺形、台形、ひし形 ウ 基本的な図形の性質、構成	〔啓林館〕 上巻 p 2～p 67 〔大書〕 上巻 p 4～p 62 〔学図〕 上巻 p 4～p 107
理科	第4学年の内容	
	第5学年 内容 A 生物とその環境 （1）植物の発芽、成長及び結実とそ の条件	〔啓林館〕 上巻 p 4～p 15 上巻 p 32～p 43 〔東書〕 上巻 p 14～p 25 上巻 p 40～p 47 〔大日〕 上巻 p 4～p 17 上巻 p 34～p 35 上巻 p 60～p 71 〔学図〕 上巻 p 14～p 29 上巻 p 44～p 57
	第5学年 内容 C 地球と宇宙 （1）天気の変化 （天気と気温の変化）	〔啓林館〕 上巻 p 52～p 65 〔東書〕 上巻 p 2～p 13 〔大日〕 上巻 p 18～p 33 〔学図〕 上巻 p 4～p 13

- ◆ 上記出題範囲より、調査問題を作成するが、複式学校におけるA、B年次の関係等により、学力調査実施期日までに学習していない内容の問題については、調査を実施しない。なお、出題範囲は事前に児童に通知してもかまわないが、事前の特別な指導等を強いるものではない。

学力調査の出題範囲（中学校）

	学習指導要領（社会、数学、理科） 出題内容（国語、英語）	県内使用教科書の範囲
国語	説明的文章 文学的文章（小説） 古典 言語事項 作文 聞き取り問題 ※ 第1学年及び第2学年の1学期までの学習に準じた問題	
社会	地理的分野 内容（1）世界と日本の地域構成 内容（2）地域の規模に応じた調査	[東書] p 5～p 126 [帝国] p 5～p 130
	歴史的分野 内容（1）歴史の流れと地域の歴史 内容（2）古代までの日本 内容（3）中世の日本 内容（4）近世の日本 内容（5）近現代の日本と世界 ア 市民革命・産業革命・開国 イ 明治維新	[東書] p 1～p 131 [大書] p 1～p 117 [帝国] p 1～p 155
数学	第1学年の内容	
	第2学年 内容 A 数と式 （1）文字式 （2）連立二元一次方程式 内容 C 数量関係 （1）一次関数（一部）	[大書] p 6～p 65 [大日本] p 5～p 75 [学図] p 6～p 65 [教出] p 6～p 65 [啓林館] p 8～p 59
理科	第1分野 内容（1）身近な物理現象 内容（2）身の回りの物質 内容（3）電流とその利用	[啓林館] p 2～p 110 [大日本] p 2～p 123
	第2分野 内容（1）植物の生活と種類 内容（2）大地の変化 内容（3）動物の生活と種類	[啓林館] p 2～p 110 [大日本] p 2～p 113
英語	聞き取り問題 まとまった内容の英文の読み取り問題 指定されたトピックまたは条件での英作文 ※ 第1学年及び第2学年の1学期までの学習に準じた問題	[東書] 第1学年の教科書 第2学年 p 2～p 41 [開隆堂] 第1学年の教科書 第2学年 p 4～p 43 [学図] 第1学年の教科書 第2学年 p 8～p 46

- ◆ 上記出題範囲より、調査問題を作成するが、学力調査実施期日までに学習していない内容の問題については、調査を実施しない。なお、出題範囲は事前に生徒に通知してもかまわないが、事前の特別な指導等を強いるものではない。